

令和7年度射水市防災会議議事録

1 日 時 令和8年2月9日(月) 10:00～11:35

2 場 所 救急薬品市民交流プラザ 1階ふれあいホール

3 出席委員 36名(38名中)

4 議事内容

(1) 開会

(2) 市長あいさつ(省略)

(3) 出席委員について事務局から報告
過半数の出席があり、本会議が成立している旨の報告

(4) 議題

《議案第1号 射水市地域防災計画の修正について》

【夏野会長】

「議案第1号 射水市地域防災計画の修正について」説明を求める。

【事務局】

説明

【夏野会長】

事務局からの説明について、ご意見、ご質問はないか。

【委員】

地域防災計画の修正について、市民に周知・啓発する予定はあるか。

地区防災計画の策定主体である自主防災組織が、地域振興会単位の地域もあれば、自治会単位の地域もあるが、どのように考えているのか。

【事務局】

地域防災計画の修正の周知・啓発としては、本会議の議事録・資料を市ホームページに掲載するとともに、出前講座において、趣旨等を説明することを考えている。

自主防災組織の単位の違いは認識しているところであるが、地区防災計画の策定主体は、27 地域振興会を考えている。

【委員】

市は、地区防災計画の策定支援を機に地域へ入り込み、地域防災計画の修正点の周知に努めるとよい。

また、地区防災計画は、訓練等を通じて継続的に見直す必要があることを周知してほしい。

【委員】

「自動車避難ガイドライン」は、避難困難地域を考慮しているか。

【事務局】

「自動車避難ガイドライン」では、避難困難地域に関する内容を踏まえることは考えていないが、富山県の津波浸水想定の見直しにあわせて、本市の津波避難計画を見直すことを予定しており、避難困難地域の扱いについては、「自動車避難ガイドライン」の考え方を反映したうえで、検討したい。

【委員】

自動車による避難の考え方については、東北地方に先進事例があるため、参考にするとよい。

地区防災計画の策定にあたり、地域へ防災士をアドバイザーとして派遣する制度が、より効果的になるよう事前に市と防災士が打合せを実施し、地域の実情等を共有してはどうか。

【事務局】

出前講座の開催にあたり、防災士連絡協議会にご協力いただいている。ご発言のとおり、地域の実情を事前に共有しておくことは重要であると認識している。

【委員】

避難所初動運営キット（ファーストミッションボックス）に、避難者受付名簿は入っているか。

【事務局】

今年度中に見直し予定の「避難所開設・運営マニュアル」とあわせて、避難者受付名簿や物品を避難所初動運営キット（ファーストミッションボックス）に同梱する。

【委員】

「避難所開設・運営マニュアル」を踏まえた効果的な運用については、防災士会連絡協議会にも役割があると考えている。

【委員】

地域ごとに防災士の組織をつくり、地域振興会と連携した防災活動を展開するとよい。

【夏野会長】

「議案第1号 射水市地域防災計画の修正について」について、承認の方の拍手を求める。

【委員】

（拍手）

【夏野会長】

拍手多数であり、「議案第1号 射水市地域防災計画の修正について」は原案のとおりとする。

《報告第1号 射水市指定緊急避難場所及び指定避難所の変更について》

《報告第2号 水防法に基づく要配慮者利用施設の変更について》

【夏野会長】

「報告第1号 射水市指定緊急避難場所及び指定避難所の変更について」及び「報告第2号 水防法に基づく要配慮者利用施設の変更について」説明を求める。

【事務局】

説明

【夏野会長】

事務局からの説明について、ご意見、ご質問はないか。

【委員】

発言なし

《報告第3号 令和7年度射水市防災対策事業について》

【夏野会長】

「報告第3号 令和7年度射水市防災対策事業について」説明を求める。

【事務局】

説明

【夏野会長】

事務局からの説明について、ご意見、ご質問はないか。

【委員】

避難施設の収容可能人数について、より実態に近い形で見直すことが望ましい。

内水対策について、作成予定のハザードマップを積極的に住民への周知に取り組むとともに、用排水路の改修にも取り組んでいただきたい。

【事務局】

避難施設の収容可能人数は、共用スペースの面積を考慮したうえで算出している。市として各避難施設と調整を続けているが、より詳細に検討した場合、収容可能人数が減ることもあるため、更なる収容可能人数の確保に向け、新たな協定の締結等にも取り組んでいきたい。

内水ハザードマップは5月ごろに全戸配布を予定し、周知していく。

《報告第4号 令和6年能登半島地震から復旧・復興に向けた取組状況について》

【夏野会長】

「報告第4号 令和6年能登半島地震から復旧・復興に向けた取組状況について」説明を求める。

【事務局】

説明

【夏野会長】

事務局からの説明について、ご意見、ご質問はないか。

【委員】

発言なし

《その他》

【夏野会長】

「新たな防災気象情報について（令和8年～）」説明をお願いしたい。

【富山地方気象台】

説明

【夏野会長】

富山地方気象台からの説明について、ご意見、ご質問はないか。

【委員】

発言なし

【夏野会長】

その他ご意見・ご質問はあるか。

【委 員】

避難所の開設・運営に関するシミュレーションを実施し、各自の役割や課題を確認できるとよい。

東日本大震災や令和6年能登半島地震の教訓を踏まえ、県外からの応援をどのように受け入れるか明確にしておく必要がある。

【夏野会長】

それでは、これで射水市防災会議を終了する。引き続き、安全で安心なまちづくりにご協力いただきたい。

(5) 閉会